

らーめん世界

来年、関西に進出

滋賀へ出店、大阪も視野に

「らーめん世界」を同年中に京都にも進出の基盤を整える。同社は現在、北陸では十一月―十二月億円となっており、関西進出で

は来年、関西に進出する。滋賀への出店を手

始めに、京都、大阪へと拡大する計画。各府県には少なくとも五、六店を設け、多店舗展開を図る。

五月に鯖江市で同社の独立支援制度を活用した「のれん分け」の店舗を開業し、六月に

福井市、八月に敦賀市に出店。物流体制を整え、来年一―三月をめどに滋賀県に出店し、



翔志は四日までに、「らーめん世界」全十店舗に、点字で表示したメニュー写真を導入した。店頭には「補助犬同伴可」と記したステッカーも張り、同社は「障害のある人でも利用しやすい環境を整え、積極的に来店してもら

メニューを点字で表示

全店配布 障害者の来店を促進

「いたい」（石野康弘社長）としている。

同社によると、点字メニューは北陸の外食店では珍しい取り組みという。目の不自由な人や車いすを利用する人の来店も多く、同社は一部店舗のバリアフリー化を進めるなど対応を強化している。

点字メニューは通常のメニューと同じ内容で、ラーメンの種類や一品料理などの説明、価格などが記されている。

来期は十五億円程度に拡大する見通し。

石野康弘社長は「関

西は北陸と似通った食文化もあり、需要は見込める」としている。